

区は着工していただいています。残りの2区も用地買収はできていますので、1日も早い完成をお願いします。

回答 用地等の補償が全部終わっているというのであれば、やらなければならぬのではないかなと思います。今のところ平成25年までかかる道路としての位置づけです。



↑葛輪瀬戸線の未整備区間（諸浦地区）

獅子島架橋の実現

質問 長島町の行政を担当する方、県会議員の方、国会議員の方は選挙公約として獅子島架橋の実現ということをおっしゃりますが、知事から獅子島

架橋ということばを聞いていません。地元、県、国と3者が一体となって運動することによって夢も叶えられるのではないかと考えています。

我々は道州制が導入されると長島は見捨てられると考えています。そこで、知事には道州制がはじまるまでには島民の希望の火を消さないようにして、知事から「獅子島架橋について努力をします」と何らかの形としてできないものかお願いします。

回答 獅子島架橋のことを念頭に入れて獅子島へ来たことが2回くらいあります。獅子島の場合は、先にやらなければいけないのは生活・生産基盤の整備です。橋をつくっても生活・生産基盤がしっかりしないと、獅子島の方々の生活の向上にはなかなかいかないのではないのかなというのが私の考え方です。

伊唐の場合は、農業生産をより高めるための道路として農道橋ができました。ところが獅子島は林道しかありません。従って、今のところ県が

事業主体となって橋を架ける道路がありません。

次の問題として、橋をつくらせるとなると2百数十億かかると思います。そうすると、そのお金を投資してそれだけの生産効果があるかどうかという判断をしたときに、残念ながら今ではその数値がでてこないです。

そうだとすると、今は可能性をいろいろ探らなければいけないと思いますが、獅子島のいろんな意味での生産基盤、生活基盤を向上する方向での具体的な、更なる努力を重ねるのが先なのではないのかなというのが、私の現在の考え方です。

それから道州制の話と獅子島架橋の話、長島の振興をどう図るかというのとはあまり関係がないと思います。道州制になったら見捨てられる地域があるというのも少々誤解でありまして、道州制というのは府県は消えますが、いろんな地域ごとに活性化の動きが起きます。長島はいつたん状況が変われば、これだ

けの風光明媚なところですので、アジアの時代になり、アジアから観光客が来たときには、非常に可能性を持った地域でもあります。観光に対して体制をつくらうというのは正しい方向だと思います。自信をもってこの島の振興を図っていただきたい。

獅子島の方々の気持ちも分かっていますので、大変苦しいお答えをしていますが、順序からいったら生活基盤、生産基盤を先にしないと進まないと考えています。

長島高校跡地の活用

質問 3月に閉校となりました県立長島高校の跡地利用の問題について、県の考えをお聞きしたいと思います。

地元としても行政、議会に与えられた重要課題として議論をし、各方面で企業等の招致運動をしてきました。現在のところ良い結果はでていません。なんとか地域活性化のためにも有効利用ができないものか、県はどのようにお考えか伺います。

回答 町では、企業を訪れて誘致についての努力をしておられるようですが、なかなか実を結ばないというお話してあります。

鹿児島県も実は一生懸命企業誘致に力を入れているところです。産業形態がアジアの中で、日本と韓国、中国、台湾を含めてアジア大陸に一番近い九州の可能性が改めて大きくなってきているのではないかと考えています。従って、将来をにらめばやがて鹿児島県の立地可能性が従来より大きく高まるだろうという期待があります。そういうこともあって、企業誘致アドバイザーとか専門員を任命したうえで努力をしているところです。

鹿児島県で1年間に新たな立地件数が30件くらいです。そんなに数が多いわけでもありません。まだ長島まで届いていないのかもしれない。この施設を一括して活用するというのがあれば、他にもいろんなアイデアもあります。